

事業番号	05 10 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会参加推進事業			部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
				実施期間	S23 ～	E-mail	shogai-shien @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・障がい者の経済的自立を図るため、障がい者の一般就労への支援及び福祉就労における就労機会の創出・拡大が必要
- ・芸術文化活動に取り組む障がい者を支援するため、事業所等への情報提供や、相談支援体制の整備、発表機会の拡充が必要

2 事業目的

就労によりやりがいや充実感を得たり、スポーツや芸術文化活動など様々な機会を通し、生きがいや楽しみを持つなど、障がいのある人が社会のあらゆる活動に主体的に参加し、その人らしく、充実した人生を送ることができる社会を実現する

3 事業目的を達成するための取組

①障がい者の地域生活及び就労のための支援

- ・障がい者が地域で生活するために必要なコミュニケーション支援や移動支援等の実施のための体制整備
- ・障がい者の工賃向上のため、障がい者就労施設の受注拡大のための支援や、農福連携の取組を推進
- ・自立支援給付費国庫負担基準額を超過し、重度障がい者の割合が一定以上の市町村負担経費の一部を支援

②障がい者の芸術文化活動の振興

- ・障がい者芸術文化活動支援センター（ザワメキサポートセンター）において事業所等に対する相談支援等を実施
- ・各種作品展の開催を通して、表現活動の発表機会を確保

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	就労継続支援B型事業所の平均工賃月額	円	16,930	23,301	↗	24,522	↗	24,000	達成	障がい者プラン2018作成時（H28）工賃額（15,246円）からプラン終了時（R5）まで毎年5%増を目標値として設定。 ※R6年度目標値は国の報酬改定により調整中だったが、最低賃金の伸び率と全国工賃の伸び率を勘案して、R6目標値は24,000円、R8まで毎年度1,000円増を目標とする。（障がい者プラン2024）	
②	ザワメキアート展の入場者数及びWeb閲覧者数	人	3,864	5,293	↗	8,069	↗	3,870	達成	予算策定時に判明していた直近実績であるR4年度並みの数値を目標値として設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	
4-3①	働き方改革の推進と就労支援の強化											
3-2①	文化芸術の振興と文化芸術の力の様々な分野への活用	文化芸術活動に参加した人の割合	%	2022 (R4)	80.5	2023 (R5)	44.8	2024 (R6)	49.3	2027 (R9)	80	

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	14,750	822,484	△ 2,135	835,099	741,315	787,062	2.8
R5年度	0	977,029	5,173	982,202	753,809	898,899	2.8
R4年度	0	826,939	13,363	840,302	749,101	803,560	2.8

事業番号	05 10 02	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会参加推進事業		部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課

7 主な取組実績と成果

①障がい者の地域生活及び就労のための支援

- ・就労継続支援事業所等の工賃アップを図るため、地域（農福）連携促進コーディネーターを6名配置し地域の企業・農業者等と事業者間の連携促進等の支援を行った。（訪問・仲介件数：計1,879回）。
- ・経営手法や工賃アップの成功事例等に関する工賃向上セミナーを2回開催し、事業所の管理者や担当者に工賃アップのノウハウ等の提供することで各事業所の取組の支援を行った。（参加事業所数：計143所）
- ・工賃アップのため外部講師を招いて新たな技術の習得を図る事業所に対して講習費用の一部補助を行った。（補助事業所数：計2所）
- ・自立支援給付費国庫負担基準額を超過し、重度障がい者の割合が一定以上の市町村負担経費の一部を支援（未実施：予算編成時補助予定であった市町村について、年度途中の利用者の死亡により、重度障がい者の割合が要件を満たさなくなったため。）

②障がい者の芸術文化活動の振興

- ・障がい者やその家族、事業所等に対し、芸術文化活動に関する相談支援を行った。（総相談回数：117回）
- ・令和6年9月から10月にかけて「ザワメキアート展2024」を開催し、障がい者の表現活動の発表機会と、県民が障がい者の創作した芸術作品に触れる機会を創出した（延べ来場者数：1,918人）。
- ・講演会やワークショップを開催し、芸術文化活動を支援する人材の育成を行った。（受講者数：87人）
- ・障がい者の創作したアート作品のレンタルを開始し、レンタル料の一部を作者に還元した。（貸出数：23作品）

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標	①	就労継続支援B型事業所の平均工賃月額	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
地域（農福）連携促進コーディネーターのマッチング実施や事業所向けの工賃向上セミナーを開催したことで、令和6年度の目標平均工賃月額24,000円を超え、実績額は24,522円となった。								
指標	②	ザワメキアート展の入場者数及びWeb閲覧者数	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	達成
Web閲覧の認知度の向上によりWeb閲覧者が前年度比約1.5倍となった。また、ザワメキアート展の開催前に複数地域で出張展示を行ったことで、アート展本体への集客を促すことができたと考えられる。								

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・障がい者の自立を支援するため、正確な実態を把握した上で、更なる工賃向上のための取組が必要である。また、農業に取り組む事業所は、利用者（障がい者）にとって身体・精神の両面で好影響があると感じていることから、農福連携の支援の強化も重要である。
- ・芸術文化活動に取り組む障がい者を支援するため、支援人材の育成、相談支援体制や発表機会の充実が必要である。

(2) 事業改善の方策

- ・地域（農福）連携促進コーディネーター及び農福連携技術指導員を配置し、障がい特性に合った仕事の確保や障がい者就労施設と企業・農家とのマッチング、販路開拓を支援する。また、セミナー開催や専門家の派遣等により営業・経営に係るスキルや専門的技術の習得を支援する。
- ・「長野県障がい者芸術文化活動支援センター（ザワメキサポートセンター）」において、新たに特別支援学校にアーティストを派遣し、子どもたちのアート活動を支援するほか、引き続き各種研修会の開催、様々な発表機会の創出等を通じて、障がい者が芸術文化活動に参加しやすい環境を整備する。

事業名	社会参加推進事業	部局	健康福祉部	課・室	障がい者支援課
-----	-----------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	障がい者芸術文化活動普及支援事業	9,566 千円	9,566 千円	12,069 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法 令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	長野県障がい者芸術文化活動支援センター（ザワメキサポートセンター）の運営	委託 障がい者の芸術文化活動の振興を図るため、事業所等に対する相談支援、芸術文化活動を支援する人材の育成、関係者のネットワークづくり、発表機会の創出、アート作品の貸出等を実施 人材育成研修会の開催（3回）、展覧会の開催（1回）		

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	地域生活支援事業	368,035 千円	336,534 千円	343,576 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法 令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	手話通訳者の配置	直接 県庁及び保健福祉事務所に手話通訳者を配置し、県事業における手話通訳や県内の手話通訳者のコーディネート等を実施 各障がい福祉圏域に手話通訳事務員を配置：合計10人		
2	視覚障がい者総合支援事業	委託 視覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、身体障がい者補助犬の給付、点字・声の広報等発行、生活訓練事業等を実施 点訳・音訳による広報等の発行、新聞等の即時点訳の実施、補助犬を2頭給付		
3	聴覚障がい者総合支援事業	委託 聴覚障がい者の社会活動への参加を支援するため、手話通訳者・要約筆記者の養成・派遣、字幕入りビデオライブラリーの作成等を実施 手話通訳者養成講座（46回）・要約筆記者の養成講座（19回）の実施		
4	盲ろう者支援事業	委託 重度盲ろう者に対するコミュニケーション及び移動等の支援を行う通訳・介助員の派遣、並びに通年で基礎課程（8日間）と応用課程（4日間）の計12日を養成課程とする通訳・介助員養成研修会の開催 盲ろう者通訳・介助員養成研修会の開催（受講者3名） 盲ろう者通訳・介助員派遣事業の実施（利用回数134件）		
5	失語症者の意思疎通支援事業	委託 失語症者のコミュニケーションを支援する意思疎通支援者を養成 失語症者向け意思疎通支援者の養成人数：13人		
6	情報保障・コミュニケーション支援研究会事業	直接 障がいのため、情報の取得や利用、または意思疎通に困難が生じている者に対する支援のあり方等を検討する研究会を運営 研究会の開催（1回）		
7	市町村地域生活支援事業補助金	補助金 市町村が実施する地域生活支援事業に対して補助 補助対象：77市町村		
8	重度障害者に係る市町村特別支援事業補助	補助金 障害者自立支援給付費国庫負担基準額を超過している市町村のうち、重度障がい者の割合が一定以上の市町村が負担する費用の一部を補助 ※予算編成時補助予定であった市町村について、年度途中の利用者の死亡により、重度障がい者の割合が要件を満たさなくなったため、R6は補助実績なし。 補助対象：0		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	障がい者就労支援事業		111,954 千円	108,905 千円	110,091 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	福祉就労強化事業	委託 その他	工賃アップの取組を支援するため、地域と障がい者就労施設の連携を深める地域(農福)連携促進コーディネーターを配置。民間の専門技能を有する人材を事業所に派遣。経営改善の手法等を学ぶセミナーの開催 地域(農福)連携コーディネーター 6名配置		
2	福祉連携とOJTによる障がい者の就労促進事業	委託 補助金	障がい者の一般就労を促進するため、障害福祉サービス事業所の就労アセスメント能力の向上を図るとともに障がい者の短期職場実習に係る経費を助成 就労アセスメント能力向上研修1回、事業所個別研修20回、補助金支給368人		
3	障がい者ITサポートセンター運営事業	委託	障がい者の日常生活の利便性向上とITを活用した就労の促進のため、IT関連サービスのサポート拠点を設置し、テレワーク普及促進のセミナー等を実施 テレワークセミナー1回、タブレット端末の利用講習会3回、訪問講習2回開催		
4	ステップアップオフィス事業	直接	知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、サポーターの個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援 チャレンジ雇用職員を23名、障がい者活躍サポーターを12名雇用(更新職員を含む)		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	障がい者福祉センター運営事業		286,030 千円	415,542 千円	292,794 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	障がい者福祉センターの運営	指定管理	障がい者福祉センターの管理運営(スポーツ・文化活動)を実施 【指定管理者:(社福)長野県社会福祉事業団】 年間開館日287日		
2	障がい者のスポーツ振興	指定管理	体育館・プール・陸上競技場等の運動施設を活用しながら様々なスポーツ教室等を実施するとともに、4つのサンスポート(駒ヶ根、まつもと、佐久、ながの)を拠点に地域への出張教室等を実施 スポーツ大会8回開催、定期教室34回開催		
3	障がい者の文化芸術振興	指定管理	文化教室、文化芸術発表会や障がい者文化芸術祭の開催など、障がい者の文化芸術活動の体験・発表や文化芸術を通じた交流を目的として文化事業を実施 障がい者文化芸術祭1回、県内巡回による芸術作品展5回		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	聴覚障がい者情報センター運営事業		27,658 千円	27,658 千円	27,738 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(実績) (上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	聴覚障がい者情報センターの運営	指定管理	聴覚障がい者情報センターの管理運営(字幕付きDVD等の制作・貸出、福祉関係図書の出借、生活相談及び情報発信)を実施 【指定管理者:(社福)長野県聴覚障害者協会】 字幕付きDVDの製作20本、生活相談員の配置		

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
6	その他社会参加推進事業		317 千円	694 千円	794 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	情報保障・コミュニケーション支援事業	直接	パソコンやスマホ等を使って内容をリアルタイムに文字化できる音声文字変換システム（UDトーク）を県庁受付及び障がい者支援課に導入することにより、障がい者等のコミュニケーションを支援 UDトーク配置箇所 2か所（県庁受付、障がい者支援課）		
2	障がい者ふれあい支援事業補助金	補助金	障がい者間の交流や社会参加の促進を図るため、外出や交流が少なくなりがちな障がい者にふれあいの場を提供する事業に対して補助金を交付 補助対象：1団体		